

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 平成 24 年第 5 週 (1 月 30 日～2 月 5 日)

兵庫県感染症情報センター (兵庫県立健康生活科学研究所: 健康科学研究センター)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-i.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

インフルエンザ

定点あたり患者数は今週 **42.46 人** (先週 38.70 人) とさらに増加しました。地域的には伊丹 (71.17 人)、尼崎市 (53.27 人)、姫路市 (54.26 人) 等 14 保健所管内が警報基準である定点あたり患者数 30 人以上、これ以外の 3 保健所管内が注意報基準である定点あたり患者数 10 人以上となっています。

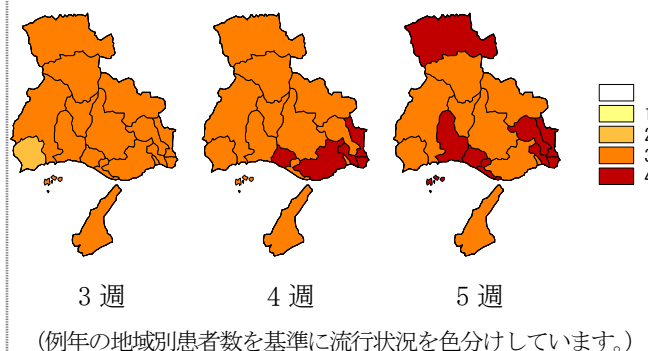
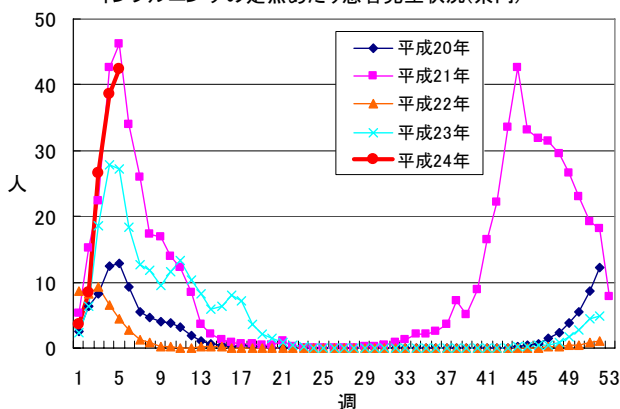
今週報告されたインフルエンザ患者 8,450 人の年齢分布は 0～4 歳 22.0%、5～9 歳 37.7%、10～14 歳 21.2%、15～19 歳 2.7%、20～29 歳 2.3%、30～39 歳 4.9%、40 歳以上 9.1%です。先週と比べると、15 歳未満の割合が今週は 81.0% (先週は 83.5%) とわずかに減少し、40 歳以上が先週の 7.2%から増加しています。

インフルエンザによる学校 (保育所・幼稚園を含む) の臨時休業情報 (第 5 週) は、休校が 10 施設 (先週 10 施設)、学年閉鎖が 68 施設 (同 65 施設)、学級閉鎖が 373 施設 (同 330 施設) となっています。

当研究所では今シーズン、県内の患者 105 名の検体から 99 件のインフルエンザウイルスを検出しています。その内訳は AH3 亜型 (A 香港型) 89 件 (90%)、B 型ビクトリア系統株 8 件 (8%)、B 型山形系統株 2 件 (2%) です。

インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。

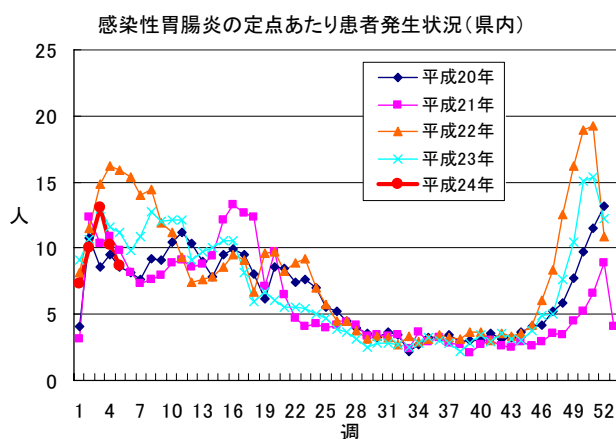
インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



感染性胃腸炎

定点あたり患者数は今週 **8.72 人**(先週は 10.28 人)と減少しました。地域的には朝来保健所管内(23.50 人)が警報基準である定点あたり患者数 20 人以上となっています。

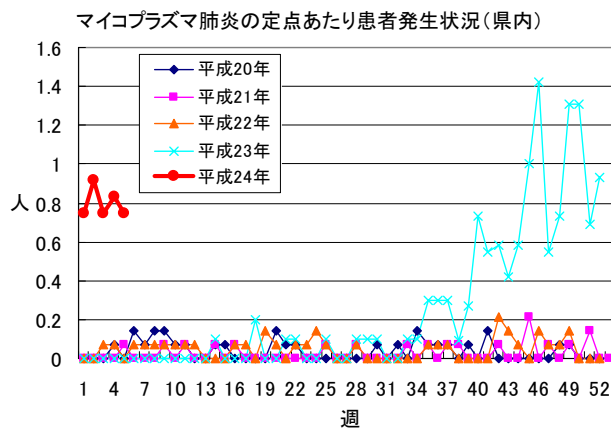
この時期の感染性胃腸炎はノロウイルスによるものが多いと言われています。ノロウイルスは患者の大便や吐物中に大量に含まれており、感染力が非常に強いウイルスです。感染を拡大させないためには、手洗いの励行を基本に、吐物などの後始末を素手で行わない、二枚貝類は十分に加熱して食べるなどの注意が重要です。



マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **0.75 人**(先週は 0.83 人)と減少しましたが、依然例年に比べて患者数の多い状態が続いています。全国的にも患者数が多く、注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマを病原体とする呼吸器感染症で、感染患者からの飛沫感染や接触感染により伝播するといわれています。特異的な予防方法はありませんが、流行期には手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚接触をさけることが重要です。



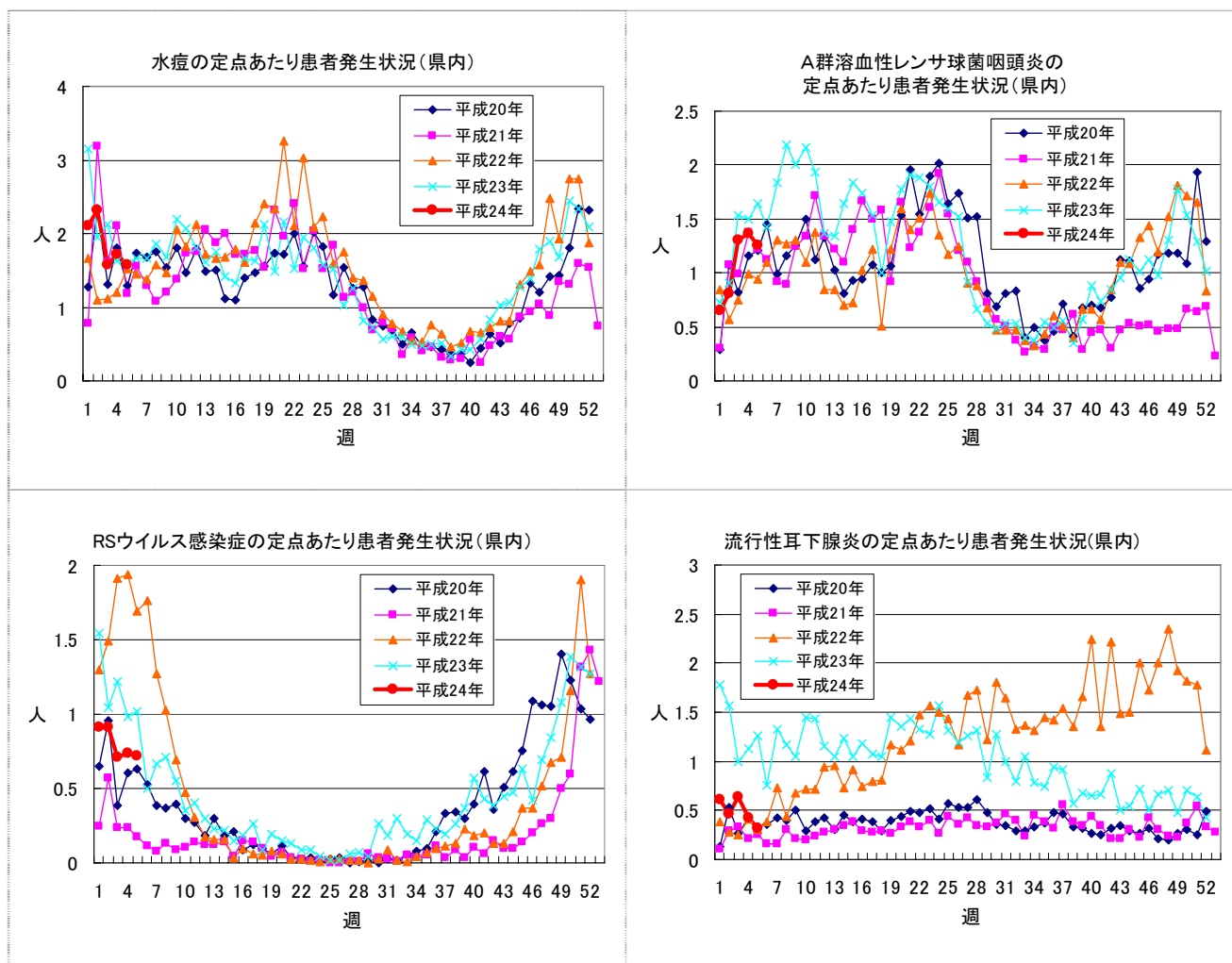
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	インフルエンザ	42.46	38.70	+3.76	6 位	RS ウイルス感染症	0.72	0.74	-0.02
2 位	感染性胃腸炎	8.72	10.28	-1.56	7 位	突発性発しん	0.47	0.58	-0.11
3 位	水痘	1.57	1.71	-0.14	8 位	流行性角結膜炎	0.37	0.31	+0.06
4 位	A 群溶血性レン球菌咽頭炎	1.26	1.37	-0.11	9 位	流行性耳下腺炎	0.32	0.42	-0.10
5 位	マイコプラズマ肺炎	0.75	0.83	-0.08	10 位	咽頭結膜熱	0.23	0.15	+0.08
						伝染性紅斑	0.23	0.22	+0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 23名 （神戸市 8名、尼崎市 3名、姫路市 2名、宝塚保健所管内 1名、加古川保健所管内 3名、加東保健所管内 2名、龍野保健所管内 2名、赤穂保健所管内 1名、洲本保健所管内 1名）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	B型肝炎 1名 （神戸市；男性 60歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；経口感染）
5 類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1名 （宝塚保健所管内；女性 60歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）
追加報告	結核 6名 （尼崎市 2名、西宮市 1名、宝塚保健所管内 1名、加東保健所管内 1名、豊岡保健所管内 1名）、 レジオネラ症 1名 （伊丹保健所管内；肺炎型 女性 70歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 後天性免疫不全症候群 1名 （AIDS）（感染地域；不明）（感染経路；不明）

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
 また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。